

平成29年度学校評価（中間評価）から

教務主任：前田 正浩

本校は、今年度も昨年度に引き続き、「思いや願いの実現を目指し、共に認め合い、進んで活動する子供の育成 ～心輝く楽しい学校・学級づくりの推進～」を重点目標に掲げ、スタートしました。そして、具体的な子供の姿として「進んで学ぶ子」「進んで挨拶する子」「進んで運動や清掃に汗する子」を目指して、日々の教育活動を進めてまいりました。

1学期末の7月、児童、保護者を対象とした学校教育診断（中間評価）を実施しましたので、その結果をお知らせします。評価は、4（強くそう思う）、3（そう思う）、2（あまりそう思わない）、1（まったくそう思わない）の4段階で行いました。

次ページのグラフは、児童の評価結果です。各評価項目を全学年で集計し、帯グラフにしました。左から、「4」、「3」、「2」、「1」の順になっており、数字は割合（%）を表しています。「4」の割合は50%以上を、また、「4」と「3」の割合の合計は80%以上を達成目標にしています。設問No.の左の評価欄に、両方の目標を達成できたら◎、どちらか一方を達成できたら○、どちらも達成できなかったら▲を付けました。

児童の評価から分かったこと

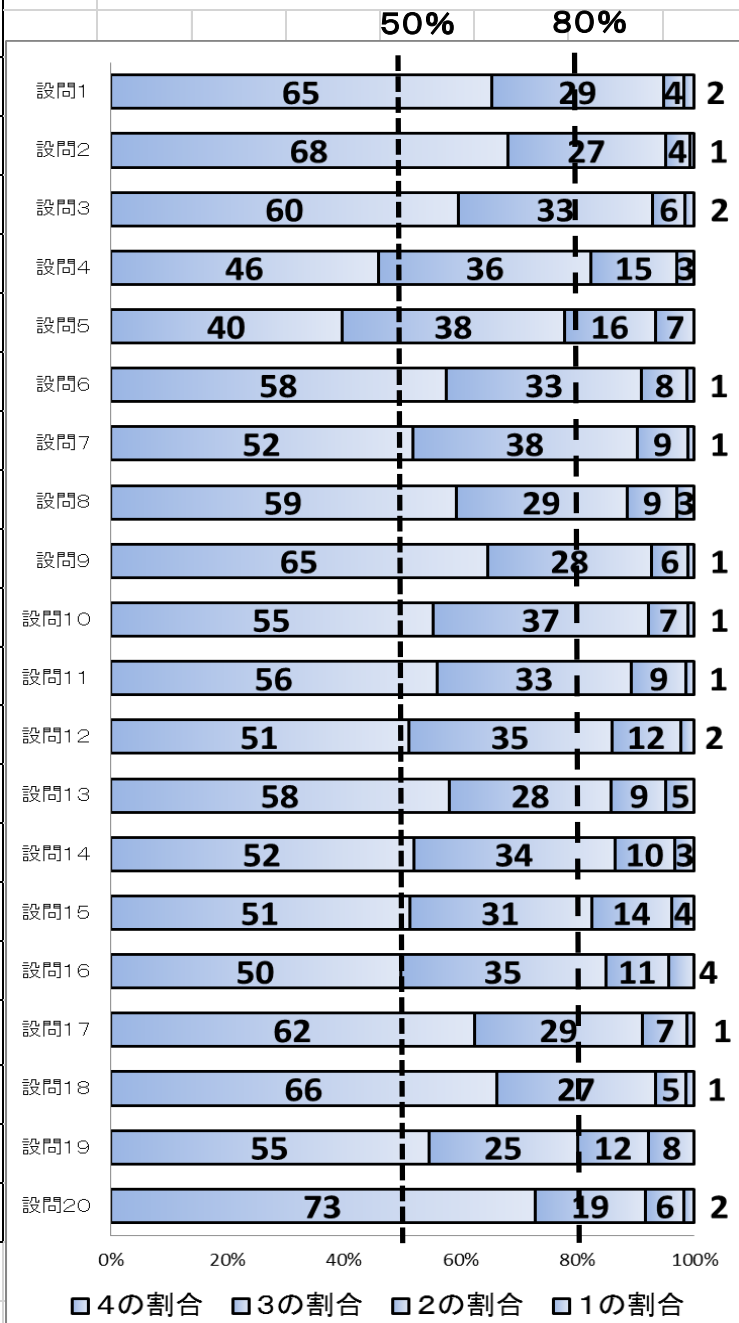
- ・20の設問のうち18の設問で両方の目標を達成しています。【設問20】「学校は楽しい」については、「4」だけで70%以上と高い評価が得られました。また、10の設問において、「4」と「3」の割合の合計が90%を超えています。この結果から、子供たちの多くが、学校での生活を肯定的に捉えていることが伺えます。
- ・一方、「4」の割合が50%に満たないのは、【設問4】「授業中、自分の思いや考えを发表或し、ノートやワークシートに書いたりしている」【設問5】「授業中、分からないところを、先生に質問しやすい」でした。子供たちの確かな学力の向上のために、教職員は、『分かる』『できる』を積み重ねて、楽しく学ぶ子供の育成」を目標とし、日々の授業に取り組んでいます。今年度からは、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を目指し、週2回のモジュール学習にも取り組み始めました。普段の授業では、安心して質問できる場や雰囲気づくりにより一層努め、確かな学力が付けられるように授業の工夫、改善に取り組んでいく必要があると考えます。
- ・具体的な子供の姿に関する【設問16、17、18、19】について、4つとも◎ですが、「4」と評価する児童の割合だけを見ると、【設問15、16】は、共に約50%です。この結果を真摯に受け止め、子供が主体的に授業や家庭学習に取り組むことができるように、指導方法の見直しと働きかけの改善を図る必要があると考えます。

「中間学校評価」考察用データ

「児童アンケートの集計」

「4」の割合は50%以上、「4+3」の割合は80%以上を目標にしています。
 両方を達成できたら◎、どちらか一方を達成できたら○、どちらも達成できなかったら▲と評価しています。

評価	No.	設問
◎	1	学校へ元気に登校している。
◎	2	友達となかよく生活している。
◎	3	授業は分かりやすい。
○	4	授業中、自分の思いや考えを発表したり、ノートやワークシートに書いたりしている。
▲	5	授業中、分からないところを、先生に質問しやすい。
◎	6	授業中、先生や友達など、話す人の方を見て、話を聞いている。
◎	7	友達の話や気持ちを聞き、進んで協力している。
◎	8	がんばりを認めてくれたり、声をかけてくれたりする友達がいる。
◎	9	学級の係の仕事や委員会の活動を、進んで行っている。
◎	10	学級や学校のきまり、家の人との約束を守っている。
◎	11	先生に、相談しやすいし、話を聞いてもらえる。
◎	12	学習や活動で努力していることを、先生に認めてもらえる。
◎	13	学校のことについて、家族とよく話をする。
◎	14	早寝・早起き・朝ごはんなど、規則正しい生活をしている。
◎	15	家では、宿題や自主学習、読書などで、決まった時間(10分×学年)以上の学習をしている。
◎	16	学習の目当てを決め、達成しようとして努力している。
◎	17	明るいあいさつ(「おはよう」「さようなら」)、元気のよい返事(「はい」)、感謝の言葉(「ありがとう」)をいつも言っている。
◎	18	なかよし清掃では、自分の役割に真剣に取り組んでいる。
◎	19	「みんなでチャレンジ3015」に挑戦している。
◎	20	学校は楽しい。



4:強く思う 3:そう思う 2:あまりそう思わない 1:まったくそう思わない



見守り隊感謝集会



首山鎮中心小学校との交流

次ページのグラフは、保護者の評価結果です。各評価項目を全学年で集計し、帯グラフにしました。左から、「4」、「3」、「2」、「1」の順になっており、数字は割合（%）を表しています。「4」の割合は25%以上を、「4」と「3」の割合の合計は80%以上を達成目標にしています。児童の評価同様、設問No.の左の評価欄に、両方の目標を達成できたら◎、どちらか一方を達成できたら○、どちらも達成できなかつたら▲を付けました。

保護者の評価から分かったこと

- 15の設問のうち12の設問で両方の目標を達成しています。【設問1、2、5】については、「4」と「3」の割合の合計が、95%以上の高い評価が得られました。「子供たちが、元気に学校へ通い、友達と仲良く活動し、雰囲気が良い」と感じておられる保護者が多いことは、ありがたいことです。しかし、保護者、児童ともに、「2」と「1」の評価があることは無視できません。児童との触れ合いや定期的に行っている「(ミニミニ) ハートチェック」等を基にして児童理解に努め、障害となっていることがあれば、その要因を明らかにし、解消に向けて取り組むことでいじめや不登校に繋がることのないよう配慮していきたいと思えます。
- 評価が低かったのは、【設問4】「子どもは、授業に集中し、『ノートをしっかり書く』『話をきちんと聞く』等の学習習慣が身に付いてきている」でした。しかし、昨年度と比べると、「4」と「3」の割合が共に上昇しています。ノート指導の成果が少しずつ現れ始めていることや、保護者の方がご覧になってもお子さんの学習の様子が捉えられるノートになってきているのではないかと推察されます。
- 【設問12】について、児童は「できている」と感じ、保護者は「できていない」と感じていることが分かります。6年前、私が本校に赴任した際には、お世辞にも挨拶が上手だとは、とても言えない実態でした。しかし、ここ1、2年、背後から、「先生、さようなら」の声が子供から掛かるようになってきました。子供たちの学校での挨拶は、確実によくなってきています。子供たちは、「あいさつの輪を地域にも広げたい」という願いをもっており、かつて、児童会のスローガンに掲げたこともありました。
挨拶の習慣は、一朝一夕で身に付くものではなく、言い聞かせてするようになるものでもありません。身近な大人が手本を示しながら子供に働きかけ、それを継続しない限り身に付かないものだと考えています。家庭、地域、学校の大人が手を携えて子供に働きかけ、挨拶の輪を広げていくことが大切だと考えます。
- 【設問16】では、家庭学習の時間を調査しました。「10分×学年の数」が目標時間です。学年毎の目標の達成率は、以下のようになりました。

学年	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
達成率	96%	81%	81%	52%	48%	22%

【設問15】に関連して、子供たちの家庭学習や読書の習慣化を図るために、保護者の皆様のご協力をいただきながら、よい方向へ進むように具体的な改善策を講じていきたいと思えます。

なお、保護者の皆様からいただきましたご意見を真摯に受け止め、本校の教育の質を向上できるよう努力をしていきます。気になることや心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。

「保護者アンケートの集計」		「4」の割合は25%以上、「4+3」の割合は80%以上を目標にしています。 両方を達成できたら◎、どちらか一方を達成できたら○、どちらも達成できなかったら▲と評価しています。					
評価	No.	設問	25%		80%		
			◎	1	子供は、元気に登校している。	50	48
◎	2	子供は、友達と仲よく活動している。	45	50	4	1	
◎	3	子供は、授業が分かりやすいと言っている。	26	62	12	1	
▲	4	子供は、授業に集中し、「ノートをしっかり書く」「話をきちんと聞く」等の学習習慣が身に付いてきている。	22	57	19	2	
◎	5	学校・学級の雰囲気がよく、子供たちはいきいきしている。	34	62	5	0	
◎	6	先生は、子供の話を聞き、よい面や努力を認めてくれる。	38	57	5	0	
◎	7	先生は、子供に対して適切に相談に応じてくれる。	37	57	6	0	
◎	8	学校だよりや学年だより、学校ホームページ等で、学校の方針や子供の様子が分かる。	31	61	7	1	
◎	9	学校は、事故防止や子供の安全面に配慮した情報の提供や対策をとっている。	30	65	5	0	
◎	10	学校は、疑問や困ったことに対し適切に相談に乗ってくれる。	30	63	6	0	
◎	11	家庭では、子供の話を聞き、よい面や努力を認め、励ますようにしている。	25	69	6	0	
▲	12	子供は、家族や地域の人に、自分から先にあいさつをしている。	17	53	28	3	
◎	13	子供は、早寝・早起きをして、朝ごはんを食べるなど、規則正しい生活をしている。	27	58	15	1	
◎	14	子供は、意欲的に運動したり、体を動かす遊びをしたりしている。	44	38	15	3	
▲	15	子供は、家で学習や読書をする習慣が身に付いてきている。	19	51	27	3	
	16	平日、おさんの家庭学習の時間はどれくらいですか。近いものを○で囲んでください。	0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%				

■4の割合 ■3の割合 ■2の割合 ■1の割合

4: 強くそう思う 3: そう思う 2: あまりそう思わない 1: まったくそう思わない

4年生 小矢部川探検



6年生 ものづくり・デザイン科実習